

○東京藝術大学新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う
大学院研究科博士後期課程受験者への検定料及び入学料
不徴収に関する要項

〔令和3年3月4日
制 定〕

(目的)

第1条 この要項は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休学により年度の途中に本学大学院研究科修士課程を修了し、翌年度本学大学院研究科博士後期課程に入学を志願する者への入学に係る経済的負担を軽減することにより進学機会の確保を図るため、必要な事項を定めるものとする。

(対象者)

第2条 不徴収の対象となる者は、次の各号のすべてに該当する者とする。

- (1) 本学大学院研究科修士課程在籍時に、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い令和2年度に休学した者
- (2) 前号にかかる休学期間の影響により、令和3年度以降に年度の途中で本学大学院研究科修士課程を修了見込みである又は修了した者
- (3) 前号にかかる修士課程修了翌年度より本学大学院研究科博士後期課程への進学を志願し入学試験に出願する者

(不徴収の申請)

第3条 前条の規定により不徴収の措置を受けようとする者は、大学院研究科博士後期課程検定料及び入学料不徴収申請書(別紙様式第1号)に必要事項を記入し、各入学試験の出願開始日から2週間前までに、学長に提出しなければならない。

(不徴収の許可)

第4条 検定料の不徴収については、前条の規定により申請があった者について、第2条の各号すべてに該当することを、修士課程在籍時の所属研究科において確認の上、学長が許可する。

2 入学試験の出願時に前項の申請による不徴収が許可された者が、大学院研究科博士後期課程に入学する場合、前項の申請をもって入学料の不徴収を認めるものとする。

(不徴収の額)

第5条 不徴収の額はその全額とする。

(還付の請求)

第6条 検定料及び入学料をすでに納付した者が、検定料及び入学料の還付を希望する場合は、納付済検定料及び入学料返還請求書(別紙様式第2号)を学長に提出するものとする。

(還付の許可)

第7条 検定料及び入学料の還付については、前条の規定により請求があった者について、第2条の各号すべてに該当することを修士課程在籍時

の所属研究科において確認の上、学長が許可する。

(還付の額)

第8条 還付の額は検定料及び入学料相当額とする。

(不徴収が認められなかった者の納付等)

第9条 第4条第1項において検定料の不徴収が認められなかった出願者は、学長が指定する日までに検定料を納付し、大学院研究科博士後期課程に入学する場合には所定の期日までに入学料を納付するものとする。ただし、入学料免除申請等を行う場合はこの限りではない。

附 則

- 1 この要項は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 この要項の対象者がいなくなったときをもって、その効力を失う。

大学院研究科博士後期課程検定料及び入学料不徴収申請書

(元号) 年 月 日

東京藝術大学長 殿

申請者（入学志願者）

修士課程在籍時の所属研究科

美術 音楽 映像 国際芸術創造

学籍番号

氏 名 _____ 印

住 所 〒 _____

連絡先 TEL _____

私は、下記のとおり新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う大学院研究科博士後期課程受験時の検定料及び入学料の不徴収を申請いたします。

入学の時期	(元号) 年 月
出願研究科 (博士後期課程)	<input type="checkbox"/> 美術 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 映像 <input type="checkbox"/> 国際芸術創造 _____
修士課程 在学期間・休学期間	入 学 (元号) 年 月 修了見込 (元号) 年 月 休学期間 (元号) 年 月～(元号) 年 月 上記のうち、 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休学期間 (元号) 年 月～(元号) 年 月
その他特記事項	

※申請における個人情報は、申請に関する処理にのみ利用いたします。

所属研究科チェック欄

- 上記大学院研究科修士課程在籍時に、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い令和2年度に休学した。(第2条第1号)
- 上記休学期間の影響により令和3年度以降に年度の途中で本学大学院研究科修士課程を修了見込みである又は修了した者である。(第2条第2号)
- 本学大学院研究科修士課程修了翌年度より本学大学院研究科博士後期課程への進学を志願し入学試験に出願する者である。(第2条第3号)

確認者所属 _____

氏 名 _____ 印

大学院研究科博士後期課程納付済検定料及び入学料返還請求書

(元号) 年 月 日

東京藝術大学長 殿

申請者（入学志願者）

修士課程在籍時の所属研究科

美術 音楽 映像 国際芸術創造

学籍番号

氏 名 _____ 印

住 所 〒 _____

連絡先 TEL _____

入学の時期	(元号) 年 月
出願研究科 (博士後期課程)	<input type="checkbox"/> 美術 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 映像 <input type="checkbox"/> 国際芸術創造
返還請求区分	<input type="checkbox"/> 検定料 36,000 円 支払日 年 月 日 WEB 出願受付番号 _____ <input type="checkbox"/> 入学料 338,400 円 支払日 年 月 日
修士課程 在学期間・休学期間	入 学 (元号) 年 月 修了見込 (元号) 年 月 休学期間 (元号) 年 月～(元号) 年 月 上記のうち、 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休学期間 (元号) 年 月～(元号) 年 月
振込先金融機関名	銀行 _____ 支店 _____
預金種別・口座番号	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 _____
フリガナ	
口座名義	(続柄: _____) ※口座名義人が出願者本人でない場合は、下記□にレを記入してください。 <input type="checkbox"/> 私は返還金の受取を上記の銀行口座所有者に委任いたします。

※申請における個人情報、申請に関する処理にのみ利用いたします。

所属研究科チェック欄

- 上記大学院研究科修士課程在籍時に、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い令和2年度に休学した。(第2条第1号)
- 上記休学期間の影響により令和3年度以降に年度の途中で本学大学院研究科修士課程を修了見込みである又は修了した者である。(第2条第2号)
- 本学大学院研究科修士課程翌年度より本学大学院研究科博士後期課程への進学を志願し入学試験に出願する者である。(第2条第3号)

確認者所属 _____

氏 名 _____ 印